

令和6年度 学校教育自己診断 保護者アンケート集計評点順一覧

<保護者アンケート 評点順一覧>

順位	番号	診 断 項 目	評点
1	20	学校は、授業参観や懇談、学校行事などに参加する機会を設けている。	90.0
2	6	学校は、連絡帳や電話連絡等で家庭への連絡を適切に行っている。	88.3
3	8	個別の教育支援計画を作成するにあたって、先生と相談ができています。	87.2
4	2	子どもは楽しく学校に通っている。	87.1
5	9	個別の指導計画には、子どもの学習のねらいや内容が分かりやすく記載されている。	86.3
6	4	先生は、子どもの障がいのことを理解している。	85.6
7	10	PTA活動は、学校と協力して行われている。	85.2
7	12	学校は、防災や防犯など非常時に対する取り組みを適切に行っている。	85.2
9	17	学校は、学校給食を通して食育の推進に取り組んでいる。	85.0
10	7	学校は、保護者の悩みや相談に適切に応じている。	83.8
11	5	学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	83.4
12	11	学校は、進路などについての必要な情報を知らせている。	83.1
13	16	学校は、校内での怪我や病気に対する適切な対応ができています。	82.5
14	3	授業内容は、子どもに合うように工夫されている。	81.8
15	18	学校は、安心安全のアンケートを実施するなど、いじめ等の事象を未然に防ぐための取り組みを行っている。	79.5
16	1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	78.4
17	15	学校は、地域と連携(他校交流学习・国際交流・出前授業・移動図書館・外部講師・進路講和など)しよりよい教育活動に必要な人材や資源を活用している。	78.3
18	21	学校は、ホームページや学校ブログなどを活用して、情報の発信に取り組んでいる。	73.5
19	19	学校は、いじめ等対策会議などで、いじめ等の事象発生時は組織的に対応する体制ができています。	71.7
20	14	学校は、ICT(パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報機器)を活用した教育活動に取り組んでいる。	69.7
21	13	学校は、子どもが学習しやすいように施設・設備が整えられている。	69.0

＜教職員アンケート 評点順一覧＞

順位	番号	診 断 項 目	評点
1	18	教職員は、児童・生徒に人権意識をもって接し、体罰やいきすぎた指導は行わない。	84.5
2	17	教職員は、保護者の悩みや相談に適切に対応している。	81.9
3	24	教職員は、校内におけるいじめ事象等の発生を未然に防ぐために常に努めている。	81.6
4	23	教職員は、保健室や保護者と連携して、児童・生徒の健康の保持・増進に努めている。	80.8
4	25	教職員は、校内でいじめ事象等が発生した場合に報告や連携を含めてきちんに対応することができる。	80.8
6	6	学部会や学年会などで、児童・生徒の実態や課題について情報共有し、支援内容や指導方法の改善を行っている。	80.6
7	15	教職員は、授業での児童・生徒の指導について、教員間の連携を適切に行っている。	80.3
8	20	教職員は、学年での授業や活動の内容を保護者に十分伝えている。	79.7
9	21	教職員は、児童・生徒の障がいについて理解し、課題に合った教育活動を行っている。	79.3
10	13	教職員は、個別の教育支援計画の作成にあたり、保護者と十分な話し合いを持ち、ニーズにあった支援計画を作成している。	79
11	7	児童・生徒の情報について、学年・学部間で引継いだ内容を共有して支援・指導に生かしている。	78.8
12	5	個人情報の保護の観点から児童・生徒の個人情報に関する管理システムが整っている。	78.4
13	22	教職員は、学校給食を活用して、家庭と連携して、食に関する指導を行っている。	77.7
14	19	教職員は、キャリア教育において、社会的・職業的自立や進路実現に向けた教育の実践に努めている。	77.3
15	14	PTA活動は、保護者と教員が協力して行われている。	76.4
16	1	教職員は、学校運営に積極的に参画している。	76.2
17	8	教職員は、児童・生徒一人ひとりが興味・関心・適正に応じて、ICT機器を用いた教育の推進とスキル向上を意識している。	73.4
18	9	学校間交流や居住地校交流において「交流および共同学習」が充実している。	73.2
19	12	教職員は、校内研修に積極的に参加し、研修に努め、教育実践に役立てている。	72.9
20	26	教職員は、施設・設備管理などを含めた学校防災に対して意識が高まっている。	72.9
21	10	教育活動における悩みにつて、気軽に相談しあえる職場の人間関係ができています。	70.8
21	16	教職員は、カリキュラムマネジメントの必要性を理解し、組織として教育活動の向上に務めている。	70.8
23	4	事故・災害に対し迅速に対処できるよう、役割分担が明確化され、訓練ができています。	67.5
24	11	校長は、学校の教育方針について、教職員に伝えている。	67.3
25	2	教職員の適正・能力が学校運営に活かされている。	66.8
26	3	教科会・教科研などを通じて、各教科で教材などに関して学部をこえて情報交換ができています。	63.8